

## 「富田林市わがまち事業者 パートナー」制度を創設

既存の情報発信（市広報誌、市ウェブサイト、SNSなど）に加えて、「富田林市わがまち事業者パートナー」へ登録した事業者の皆さんへ、事業者支援や市の事業への協力店舗募集に関する情報などを、郵送などにより直接お届けします。

**登録対象** 市内に店舗・事業所を有する事業者

**登録方法** 専用登録フォーム  
<https://logofom.jp/form/SNkm/60436> から登録できます（下図のQRコードからもアクセスできます）。  
 ※商工観光課で配布する申込書でも申請できます。  
 商工観光課（内線492、493）



## 自動通話録音装置の貸し出し

高齢者を狙った還付金詐欺などの特殊詐欺被害防止を図るため、自宅の固定電話に接続する自動通話録音装置を無料で貸し出しています。

**対象者** 市内在住で、申し込み時点で次のいずれかに該当する世帯

①65歳以上のみの世帯、②日中に65歳以上の人のみになる世帯

※申し込み方法など詳しくは、お問い合わせください。



関危機管理室（内線9503）

新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺なども発生している中で、特殊詐欺被害を未然に防ぐため、富田林警察署からその対策について教えていただきました。

「還付金詐欺対策について」

**「ATMで還付金」は間違いなく詐欺です！  
ATMで還付金の手続きは絶対に出来ません！**



富田林警察署  
山崎生活安全課長

富田林市内の特殊詐欺の発生状況は、昨年中、13件認知しており、被害金額は約1800万円です。一昨年と比較すると、被害金額が約600万円増加しています。（速報値「1月8日現在」）

そのうちの半目で見ますと、還付金詐欺が10件発生しています。

還付金詐欺の手口を紹介しますと、市役所職員、金融機関職員などになりすまして、「医療費（保険料）を払い過ぎており、還付金があります。期限が過ぎています。本日であればATMで手続きできます。」などと、ATMまで誘導し、犯人の口座にお金を振り込ませま

詐欺犯人（かけ子）からの電話などの特徴

○丁寧でゆったりとした話し方：話し方を丁寧にする事で、本当の市役所職員だと信用させる

○青色（緑色）の封筒を送っています

○「返金期限が過ぎていますが、今日ならATMで手続きできます」：急がないとお金が戻ってこないと思わせ、落ち着いて考える時間を与えない

○「ATMから出てきた明細は、個人情報ですので破って捨ててください」：明細を確

認させないことで、被害者に「実際はお金を振り込んでい」ることに気付かせない被害に遭わないためには、在宅時でも留守番電話に設定し、知り合い以外の電話には出ないでください。

市民の皆様には、携帯電話で通話をしながらATMを操作している人を見かけた場合には、その人に声を掛けて、警察に通報していただくことで、一人でも富田林から、いや大阪から被害者を出さないためにご協力をお願いします。

（令和4年1月8日寄稿）





令和3年の市消防白書がまとまりました。

市内での火災発生件数は令和2年から2件減少して23件で、死者は0人、負傷者は4人、損害額は約876万円でした。

火災の内訳は、建物火災15件、車両火災1件、その他の火災が7件でした。これらを原因別にみると、多いものから電気関係、枯れ草焼き、放火（放火の疑い含む）、ガスコンロの順となっています。

冬季は、火を使う機会も多

### 災害による被害を最小限に ～新家地区に自主防災会が誕生～

新たに、新家地区に自主防災会が結成され、消火器、発電機、ヘルメット、ブルーシート、投光器、強力ライトなどの防災資機材が配備されました。

今後は、日頃の防災活動や地域で発生した災害へのいち早い対応など、地域防災の柱として住民の安全を確保するための活発な活動が期待されます。



岡市消防本部警備救急課 ☎ (23)1125

く、空気が乾燥し、火災の発生しやすい時期ですので、なお一層の火の用心をお願いします。次に、市内での救急車の出動件数は5646件で、令和2年より322件増加しました。その内訳は、急病3771件、一般負傷973件、交通事故423件、その他479件でした。

体の調子が悪いと感じたときには早めに近くの医療機関を受診し、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

岡市消防本部警備救急課 ☎ (23)1125

空気が乾燥し火災が発生しやすいこの時期に、火災による死傷者の発生を防ぎ、被害の軽減を図るとともに、皆さんに火災予防への理解を深めていただくため、3月1日(火)～7日(月)に、全国火災予防運動が実施されます。

3月1日～7日

## 春の全国火災予防運動

「おうち時間 家族で点検 火の始末」

市消防本部では、火災防止対策を重点に巡回広報活動などを実施します。

岡市消防本部予防課 ☎ (23)1124

### 大阪広域水道企業団との統合に関する検討を行っています

本市水道事業では、市民の皆さんに安全・安心な水を安定的に供給するため、水道施設の老朽化および耐震化対策に取り組んでいますが、近年では、人口減少に伴う給水収益の減少や技術者の確保など、さまざまな課題を抱えています。

今後も、水道水を安定的に供給し、持続可能な事業運営をするためには、運営基盤の強化を図ることが必要であり、広域化・共同化もその対応策の一つになるものと考えられます。

本市水道事業では、大阪広域水道企業団と「水道事業の統合に向けての検討、協議に関する覚書」を締結し、その統合効果について検討をしています。検討状況については、市ウェブサイト（上下水道総務課のページ）をご覧ください。

岡上下水道総務課（内線270）

### マイナンバーカードの日曜交付

マイナンバーカードを交付する休日窓口を次の日程で開設します。申請者本人がお越しください。

とき 2月6日(日)、13日(日)、午前9時～正午

ところ 市役所1階市民窓口課

※持ち物など詳しくは、お問い合わせください。

岡市民窓口課（内線131、132）

# 高齢者保健福祉計画等推進 委員会の委員を募集

介護保険事業や高齢者施策の計画を策定するため、同推進委員会の委員を次のとおり募集します。

**対象者・定員** 本市在住の第1号被保険者（65歳以上）11人、第2号の被保険者（40歳～64歳）11人

**任期** 令和4年4月1日（金）から3年間

**申し込み** 2月1日（火）～、高齢介護課で配布する応募用紙に必要事項を記入し、「高齢

者が自ら活躍できる地域づくり」をテーマにした作文（文字数は1000字～1200字、用紙・様式は自由）を添えて、2月28日（月）午後5時までに、同課（内線175、176）へ。  
※作文で1次選考、面接で2次選考します。2次選考の面接は、3月中旬に実施予定です。

## 公用車に掲載する広告を募集

**広告期間** 4月1日（金）～令和5年3月31日（金）

**広告料（月額）** 後席ドア（両側）2枚（50cm×50cm）＝3300円、荷室ドア1枚（30cm×50cm）＝1100円

**申し込み** 2月1日（火）～28日（月）（必着）に申込書に必要事項を記入し、必要書類を添えて行政管理課（内線338、340）へ（申し込み先着順）

※必要書類など詳しくは、市ウェブサイト（行政管理課のページ）をご覧ください。

令和4年4月採用

## 令和3年度 市職員採用資格 試験を実施

**試験職種** 《採用予定人数》

・事務職上級（一般）《5人程度》

・事務職上級（IT資格者）《1人程度》

**実施要綱などの交付**

2月10日（木）（土・日曜日を除く、午前9時～午後5時30分）まで、人事課、金剛連絡所まで交付（市ウェブサイト（人事課のページ）でもご覧いただけます）。

※2月9日（水）までに、市ウェブサイトのエントリーフォームからエントリーしてください。

※受験資格や申し込み方法など詳しくは、実施要綱をご覧ください。

問 人事課（内線322）



12月22日、奥田 良久さんが、旭日小綬章の受章報告に市役所を訪ねられました。



12月23日、橋川 光司さんが、瑞寶単光章の受章報告に市役所を訪ねられました。

## Pick Up!



12月17日、富田林ライオンズクラブと富田林市社会福祉協議会が「災害時におけるボランティア支援等に関する協定」を締結しました。

災害時には、ボランティアセンターへの支援を行い、市とともに災害対応にあたっていただきます。



12月21日、富田林ライオンズクラブ・富田林市社会福祉協議会・本市共催による「フードドライブ寄贈物品贈呈式」が総合福祉会館で開催されました。

株式会社サンプラザをはじめ関係団体などから善意の食品が、富田林ライオンズクラブから絵本・児童書が市内子ども食堂に寄贈されました。

## 市非常勤職員（会計年度任用職員）を募集

募集業務	受験資格	採用人数	受付期間	試験日	担当課
①介護予防ケアマネジメント業務	介護支援専門員および普通自動車運転免許を有する人で、基本的なパソコン操作ができる人	1人	2月1日(火)～10日(木)	2月17日(木)	高齢介護課 (内線 183)
②幼稚園園務員業務	幼稚園において、環境整備業務や運営補助に従事できる人（屋外作業含む）	若干名	2月1日(火)～9日(水)	2月14日(月)～18日(金)の指定する日	教育総務課 (内線 352)
③学校校務員業務	学校において、環境整備業務や運営補助に従事できる人（屋外作業含む）	若干名	2月1日(火)～9日(水)	2月14日(月)～18日(金)の指定する日	教育総務課 (内線 352)
④幼稚園講師業務	幼稚園教諭免許を有する人、または令和4年3月31日(木)までに取得見込みの人	5人程度	2月1日(火)～10日(木)	申し込み時に随時	教育指導室 (内線 369)
⑤学校司書業務	司書もしくは司書教諭の資格を有する人、または令和4年3月31日(木)までに取得見込みの人	若干名	2月1日(火)～10日(木)	申し込み時に随時	教育指導室 (内線 358)
⑥適応指導教室指導員業務	教員免許を有し、不登校や子どもの悩みに寄り添える人	若干名	2月1日(火)～10日(木)	申し込み時に随時	教育指導室 (内線 358)
⑦年金事務全般及び窓口受付業務	年金事務所や市役所の窓口などで年金関係の事務に従事した経験がある人	1人	2月1日(火)～8日(火)	2月11日(祝)	保険年金課 (内線 170)
⑧旅券発給業務	窓口業務に従事した経験があり、基本的なパソコン操作ができる人で、日曜日勤務が可能な人	1人	2月1日(火)～10日(木)	2月13日(日) (予備日、19日(土))	市民窓口課 (内線 131)
⑨18歳未満の子どもの発達に関する心理相談業務	公認心理師、臨床心理士、臨床発達心理士のいずれかの資格を有し（令和4年3月31日(木)までに資格取得見込みの人を含む）、発達検査（K式、WISCなど）ができる人	1人	2月1日(火)～9日(水)	2月11日(祝)	こども未来室 (内線 208)
⑩保育園園務員業務	保育園の施設内外の清掃・環境整備等業務に従事できる18歳以上の人（高校生は除く、ただし令和4年3月31日(木)までに卒業見込みの人は対象とする）	1人	2月1日(火)～16日(水)	2月20日(日)	こども未来室 (内線 282・284)
⑪保健師業務	看護師・保健師免許を有する人	1人	2月1日(火)～21日(月)	申し込み時に随時	健康づくり推進課 ☎(28)5520
⑫一般事務	基本的なパソコン操作ができる人で一般事務・窓口業務に従事できる人	—	2月1日(火)～14日(月)	登録制	人事課 (内線 323)

**試験内容** 面接試験（一部の業務は、書類審査などもあります）

※面接時間・場所、勤務日、業務内容、受験資格など詳しくは、市非常勤職員（会計年度任用職員）試験実施要領などをご覧ください。

**合格発表** 2月末日までに本人へ通知

**申し込み** 所定の申込書に必要事項を記入し、写真を貼って、担当課へ（郵送不可）

※月～金曜日（祝日は除く）、午前9時～午後5時30分に受け付け。

※免許・資格が必要な業務は、資格証明書の写しを添付してください。

※申込書、同実施要領は担当課で配布（市ウェブサイト（人事課のページ）からダウンロードもできます）。

### 市短時間非常勤職員 （会計年度任用職員） を募集

#### 募集職種《担当課》

- 市立幼稚園介助員
  - 《教育指導室（内線369）》
  - 図書館司書
  - 《中央図書館（☎(25)4921）》
  - 児童館教育指導員
  - 《児童館（☎(25)0666）》
  - 児童館給食調理員
  - 《児童館（☎(25)0666）》
  - 学童クラブ指導員（補助員）
  - 《こども未来室（内線282）》
  - 市役所業務一般事務登録者
  - 《人事課（内線323）》
- ※勤務日、勤務地、業務内容、申し込み方法、申し込み期間などは、市短時間非常勤職員（会計年度任用職員）募集要領などをご覧ください。
- ※申込書、同募集要領は担当課で配布（市ウェブサイト（人事課のページ）からダウンロードもできます）。

## 助産制度を ご存じですか

経済的理由により入院して  
出産することができない妊婦  
に対して、特定の病院(助産施

設)への入所措置を行うことで、  
出産費用を援助する制度です。

**対象者** 生活保護受給世帯、  
市・府民税非課税世帯の妊婦

※一部負担金が必要です。

**助産施設** 済生会富田林病院、  
PL病院、澤井産婦人科など

※入院する前に必ず申請が必  
要です。

※右記以外の市外の助産施設  
も対象となる場合があります。

詳しくは、お問い合わせください。  
固こども未来室(内線205)

## 子ども食堂・居場所づくり研修会

「子どもたちに私たちができること」

本市では子ども食堂をはじめ  
めとする「居場所」の取り組  
みを支援するため、「子ども食  
堂・居場所づくりで創る共生  
のまちづくり」誰も「ひとり  
ぼっち」にしないまちづくり  
をめざして」と題して研修  
会を開催します。

子ども食堂、居場所づくり  
活動に関わっている人、これ  
から関わってみたいとお考え

の人はぜひご参加ください。

**とき** 3月6日(日)、午後2時  
～3時30分

**ところ** 市消防本部

**定員** 50人 **参加費** 無料

**講師** 金澤 ますみさん(桃  
山学院大学准教授)

**申し込み** 2月7日(月)～25日

(金)、市社会福祉協議会(☎25)  
8200)へ(申し込み先着順)

固こども未来室(内線283)

## 働き方改革推進セミナー

「コロナ後を見据えた雇用労務管理および  
労働環境整備(雇用管理改善)」

大阪働き方改革推進支援・  
賃金相談センターの特定社会  
保険労務士の増田 哲也さん  
を講師に迎え、柔軟な働き方  
の導入(在宅勤務、時差出勤、  
フレックスタイム制、テレワー

クなど)による就業規則の改  
定などと、人材確保・定着の  
ための職場環境整備(雇用管  
理改善)のポイントを解説し  
てもらいます。  
**とき** 3月3日(木)、午後2時

### 府立南大阪高等職業技術専門学校4月入校生募集

**募集科目** ①自動車・車体整備科、②電気主任技術科、③  
情報通信科、④Webシステム開発科、⑤化学ビジネス科

**応募資格** ①は18歳以上44歳以下の人、②⑤は18歳以上  
の人、③④は18歳以上34歳以下の人

**募集人数** 各若干名

**授業料** 年間11万8800円(その他、入校料や教科書代な  
どが別途必要です)

※2月7日(月)、3月2日(水)=施設見学会を同専門学校(和  
泉市テクノステージ二丁目3の5)で実施します(いずれ  
も午後1時15分～)。

※試験日や申し込み方法など詳しくは、同専門学校ウェブサ  
イト([https://www.pref.osaka.lg.jp/tc-miosaka/top-p  
age/](https://www.pref.osaka.lg.jp/tc-miosaka/top-page/))をご覧ください。

固同専門学校(☎0725(53)3005)

### 固定資産評価審査委員 会委員の就任

令和3年12月の市議会定  
例会での同意を得て、令和  
4年1月1日付で次の人が  
就任されました。

《再任》

鈴木 信治さん

松本 健次さん

《新任》

小林 邦子さん

固固定資産評価審査委員会  
事務局(内線491)



～3時30分  
※「ZOOM」を利用した講  
座です。  
**対象者** 中小企業経営者、労  
務管理担当者、労働者など  
**参加費** 無料  
**申し込み** 2月7日(月)～、市  
ウェブサイト(商工観光課の  
ページ)内専用申込フォーム  
から申し込み(電話申し込み  
不可)

## 成人用肺炎球菌予防接種

～ 65歳以上で同予防接種を初めて受ける人に公費助成を実施しています～

本市では、65歳以上で接種を希望する人に公費助成をしています。なお、本市による公費助成は生涯に一度限りです。

**対象者** 接種日に本市に住民登録をしており、これまで公費助成を受けて接種したことがなく、次の①～③のいずれかを満たす人

①国が指定する定期接種の対象者

・昭和31年4月2日～32年4月1日生まれの人

- ・昭和26年4月2日～27年4月1日生まれの人
  - ・昭和21年4月2日～22年4月1日生まれの人
  - ・昭和16年4月2日～17年4月1日生まれの人
  - ・昭和11年4月2日～12年4月1日生まれの人
  - ・昭和6年4月2日～7年4月1日生まれの人
  - ・大正15年4月2日～昭和2年4月1日生まれの人
  - ・大正10年4月2日～11年4月1日生まれの人
- ②満60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルス(HIV)により免疫機能に障がいをする人(身体障がい者手帳1級を有する人または同程度の障がいがある人)
- ③満65歳以上で①以外の人
- 費用** 3000円
- ※生活保護世帯の人で、①の人は3月31日(木)まで生涯に一度限り無料で受けることができますので、接種前にお問い合わせください(4月1日(金)以降は対象の生年月日が変わります)。

※接種前に保健センターにご連絡ください。直接医療機関に行っても助成を受けることはできません。

**申し込み** 保健センター  
〔☎(28)5520〕へ

※申込者に予診票と実施医療機関一覧表を送付しますので、予診票が届きましたら、希望する実施医療機関に予約してください。

※実施医療機関以外で接種を希望される場合はご相談ください。

### 特定不妊治療費・不育症治療費の助成

#### ■特定不妊治療費助成

特定不妊治療に要する費用の負担軽減を図るため、府などが実施する同助成制度の承認を受けた、本市に住民登録をしている夫婦を対象に助成金を交付しています。

特定不妊治療の過程における、男性不妊治療に要した費用の一部も助成の対象です。

#### ■不育症治療費助成

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、不育症治療費の助成を実施しています。

不育症とは、妊娠はするけれど、流産・死産などを繰り返してしまう病気で、一般的に2回連続した流産・死産があれば不育症と診断されます。

不育症は、珍しい病気ではなく、早い段階で適切な診断や治療を受けることで85%以上という高い治療効果が得られ、出産できるといわれています。

※助成を受けるためには、申請が必要です。申請期限がありますのでご注意ください。

※各助成制度の内容や申請方法など詳しくは、お問い合わせいただくか、市ウェブサイト(健康づくり推進課のページ)をご覧ください。また、申請書も同ページからダウンロードできます。

固保健センター〔☎(28)5520〕

### 南河内環境事業組合の入札参加資格申請を追加受け付け

同組合では、令和4・5年度の建設工事や測量・建設コンサルタントなどの業務への入札参加資格申請を追加で受け付けします。

※令和3年度に受け付けをしている場合は、申請の必要はありません。

**登録有効期間** 4月1日(金)～令和6年3月31日(日)

**申請書提出要領の配布** 2月18日(金)(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分)まで、同組合総務企画課(〒584-0054甘南備2345)で配布

※同組合ホームページ[<http://www.minamikawachi-kankyo.or.jp/>]からダウンロードもできます。

**申請方法** 2月1日(火)～18日(金)(消印有効)に、申請書提出要領に基づき作成した書類を同組合総務企画課〔☎(33)6584〕へ郵送(持参不可)

# さまざまな家族のかたち

## 多様性を認めあう社会へ

昨夏開催された東京2020オリンピック・パラリンピックスでは「多様性と調和」が、理念の一つとして掲げられました。これは、人種や性別、言語、宗教、障がいの有無など違いを互いに認め合い、多様な考えを活かしながら社会を前へと進める考え方です。

図人権・市民協働課（内線471）

### ■多様性とは

「ダイバーシティ」は、日本語では「多様性」と訳されています。「たくさんのおりさま」という意味です。

日本では、働き方改革や、女性や外国人の雇用促進などビジネスの分野において、性別、国籍、人種、年齢、障がいの有無などさまざまな違いがある人材をどう活かしていくかという観点で使われることが多い言葉です。

一方、国際社会では、外見で判断できるようなわかりやすい違いではなく、生活スタイル、価値観や宗教、性自認、性的指向など、表面的

に現れてこない違いを認め合い、どんな人でも等しく生きる権利を得られることを指しています。

### ■多様な生き方

社会構造やライフスタイル、個人の意識の変化により、結婚・家族についての価値観も多様化しています。

さまざまな理由で結婚を選ばない・できないカップルや、シングルで生きることを選んだり、離婚や再婚を経験したりする人は珍しくなくなっています。

ほかに、代理出産で子どもを授かる人、血縁がなくても互いに支え合って生活する家

### ■選択的シングルマザー

女性のライフスタイルや出産に対する考え方も多様化しています。

「選択的シングルマザー」は、自分の意思で、結婚を選択せずに、出産、子育てをする女性のことです。

「子どもの出生は婚姻の中でするのがよい」「両親が揃っていないと子どもがかわいそう」という意識が強い日本では、選択的シングルマザーに偏見を持つ人が多いのが現

状です。

子どもの幸せは、家族構成で決まるわけではありません。

多様な価値観や選択が受け入れられ、全ての人の人権が守られる社会にするためには、法整備をはじめとした社会全体の改革が必要です。

### ■性的マイノリティのカップルと子ども

現在、日本では、同性同士の結婚は認められていません。

しかし、大切な人と一緒にいたい、人生のパートナーであると思われたいと思う気持ちは、誰もが同じです。

こうした状況を受け、同性同士などの性的マイノリティ

のカップルを、結婚に相当する関係と認める「パートナーシップ制度」が全国の自治体に広がっています。

※同制度は、本市でも令和2年7月からスタートし、現在3組がパートナーシップの宣誓をしました。



宣誓受領証交付の様子

同性カップルの中には、精子・卵子の提供を受けて出産する人もいます。

パートナーシップ制度では、

## 男女共同参画フォーラム

### ①誰でも今すぐできる防災術～もしもに備えるいつも～

東日本大震災と熊本地震を経験した防災士の柳原 志保さんを講師に迎え、性別や年齢などに関わらず、どんな立場の人でもできる暮らし目線の「防災」「減災」「備災」について紹介します。

**とき** 2月26日(土)、午後1時30分～3時

**ところ** すばるホール

**定員** 100人 **参加費** 無料

**申し込み** 2月21日(月)までに、市ウェブサイト(人権・市民協働課のページ)の申し込みフォームまたはEメールで住所、氏名、電話番号を記入し、人権・市民協働課[(内線472)・Eメール jinken@city.tondabayashi.lg.jp]へ(申し込み多数の場合抽選、定員に満たない場合は当日先着順)



※手話通訳・要約筆記あり。

※男女共同参画センターウィズ登録団体のパネル展示も開催。

※託児あり(定員5人、おおむね2歳～就学前の幼児対象、当日直接会場へ)。

### ②自分とつながる～ココロとカラダに学ぶ自分軸の生き方～

自分の心と身体に相談しながら、日々の人生を積み重ねていく。そんな「新しい生き方」を一緒に感じてみませんか。

**とき** 2月26日(土)、午前10時15分～11時45分

**ところ** すばるホール

**定員** 18人(託児あり) **参加費** 無料

**申し込み** 2月7日(月)～23日(祝)に、NPO富田林ハートセラピー協会[☎090(9547)5179・Eメール tonheart333@gmail.com]へ(申し込み先着順)  
※同協会のLINE公式アカウントからも申し込みできます(右図のQRコードからアクセスできます)。



### ③SDGsとは?今、私たちにできること

SDGsとは「持続可能な開発目標」の略称で、2030年までに達成をめざす17の目標を掲げています。

目標5の「ジェンダー平等を実現しよう」を中心に、私たちに何ができるか考えます。

**とき** 2月26日(土)、午前10時～正午

**ところ** すばるホール

**定員** 20人(託児あり) **参加費** 無料

**申し込み** 2月7日(月)～25日(金)に、富田林の女性問題を考える会[☎090(1956)9448]へ(申し込み先着順)  
※②③託児あり(あわせて定員5人、申し込み先着順)。希望者は、2月7日(月)～18日(金)に、人権・市民協働課(内線472)へ。



当事者2人の関係は認めても、こうした子どもたちの存在が想定されていませんでした。  
このような問題に対応するため、大人同士のパートナーの関係性だけでなく、そのカップルが育てる子どもを含めて、家族として認める「ファミリーシップ制度」の導入に向けた動きも全国の自治体で少しずつ始まっています。

### ■多様な家族のかたちを認め合おう

私たちが生活する社会は、「法律婚をしている夫婦子ども」をベースに構築されています。  
つまり、事実婚をしているカップルや、新しい家族形態は、実態として家族として生活している、法的には認め

られていないため、一般的な家族が受けられる所得税の配偶者控除や相続などさまざまな社会制度を受けることができません。  
今、決まっている制度から外れた人たちは、自分が希望する生き方や家族のかたちを諦めないといけないのでしょうか。  
「社会」を構成しているのは、

私たち一人一人です。  
そこには多様な人がいて、多様なバックグラウンドや性質・価値観があり、多様な生き方・家族があります。  
まずは、「自分の普通」と「他人の普通」とは違うということに気づくことが大切です。そして、違いを受け入れ、互いを尊重し合うことが、誰もが生きやすく、多様性を認め

合う社会の実現につながっていきます。  
東京2020オリンピック・パラリンピックをきっかけに、「多様性」が広く理解されることが望まれています。